

<取材のお願い>

2023年9月14日

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

**日印トップ大学の学長等による「第二回日印大学等フォーラム」を開催**  
～ 日印間の頭脳循環の促進を目指して ～

国立研究開発法人科学技術振興機構 さくらサイエンスプログラム推進本部（SSP）は、日本とインドの協力を一層促進するための交流基盤の形成を目的として、日印トップ大学の学長等が参加する「第二回日印大学等フォーラム」を9月30日（土）に京都で開催します（詳細は別紙のとおり）。つきましては、取材をご希望の方は、別紙に記載のある取材申し込みにより、**9月27日（水）15時まで**にご連絡をいただきたくお願いいたします。

戦略的パートナーである日本とインドの科学技術・学術における協力関係の促進、とりわけ若い人材の育成とその頭脳循環は両国の発展にとって極めて重要です。両国は今年1月に開催された「第一回日印大学等フォーラム」において、両国間における研究・人材交流を今後、一層強化・拡大することを支持し、そのための努力を奨励、今後の協力の発展を議論するためのフォーラムの継続を確認しました。

◆第一回 日印トップ大学の学長等による「日印大学等フォーラム」

<https://ssp.jst.go.jp/exchange/india/event/20230123.html>



二回目となる本フォーラムでは「日印間の頭脳循環の促進」をテーマとし、第一回で確認された宣言の内容をより具現化するための方策を探ります。第一部では、東京大学、インド工科大学（IIT）ハイデラバード校の学長のほか、インドで事業を展開するスズキ株式会社、富士通株式会社の代表者が「留学促進」「人材育成協力」「産学連携」に言及した基調講演を行います。また、「インドからの留学生・研究者拡大のための環境整備」、「人材の流動に向けた産学連携」という2つのテーマで座談会を実施し、意見を交換します。第二部では、具体的な連携・交流の実現を希望する日印の大学・機関等に対して、個別に意見交換の場を設定します。本フォーラムにより、日印間の頭脳循環が加速し、質・量を十分に伴った緊密な連携に発展することが期待できます。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ご多忙中のこととは存じますが、取材についてご検討のお願いとご案内を申し上げます。参加する日印各機関との個別インタビューも、可能な限りアレンジいたしますので、ご相談をいただけますと幸いです。

【開催概要】

第二回日印大学等フォーラム  
～ 日印間の頭脳循環の促進 ～

開催日時：2023年9月30日（土）14:00-17:20

開催場所：ザ・プリンス京都宝ヶ池（京都府京都市左京区岩倉幡枝町 1092-2）

※アクセスはザ・プリンス京都宝ヶ池ホームページをご参照ください。

<https://www.princehotels.co.jp/kyoto/access/>



プログラム：

<第一部>

14:00-14:15 主催者および来賓挨拶

14:15-14:45 基調講演

- ・東京大学「日本への留学促進事業と産学連携」
- ・IIT ハイデラバード校「日印人材育成協力の事例」
- ・スズキ株式会社「インド側大学との連携と抱える問題」
- ・富士通株式会社「インド学生採用実績、日本の大学との富士通スモールリサーチラボ」

14:45-14:50 集合写真撮影

14:50-15:40 座談会（テーマ1、2を並行実施）

- テーマ1：「インドからの留学生・研究者拡大のための環境整備」
  - ・日本学術振興会
- テーマ2：「人材の流動に向けた産学連携」

15:40-15:50 ～休憩～

<第二部>

15:50-17:20 個別会合

具体的な連携・交流の実現を希望する大学・研究機関等による個別の意見交換

● 取材のお申し込み：

- ① お名前、②ご所属、③メールアドレス、④電話番号、⑤媒体名、⑥インタビュー希望の場合は対象者、対象機関を明記の上、
- JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室までご連絡ください。

[https://form2.jst.go.jp/s/kouhou\\_form](https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form) 【2023年9月27日（水）15時 〆切】

※個別インタビューは、<第二部>実施中に調整させていただきます。

<本件に関するお問い合わせ>

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

（担当：青木、太田）